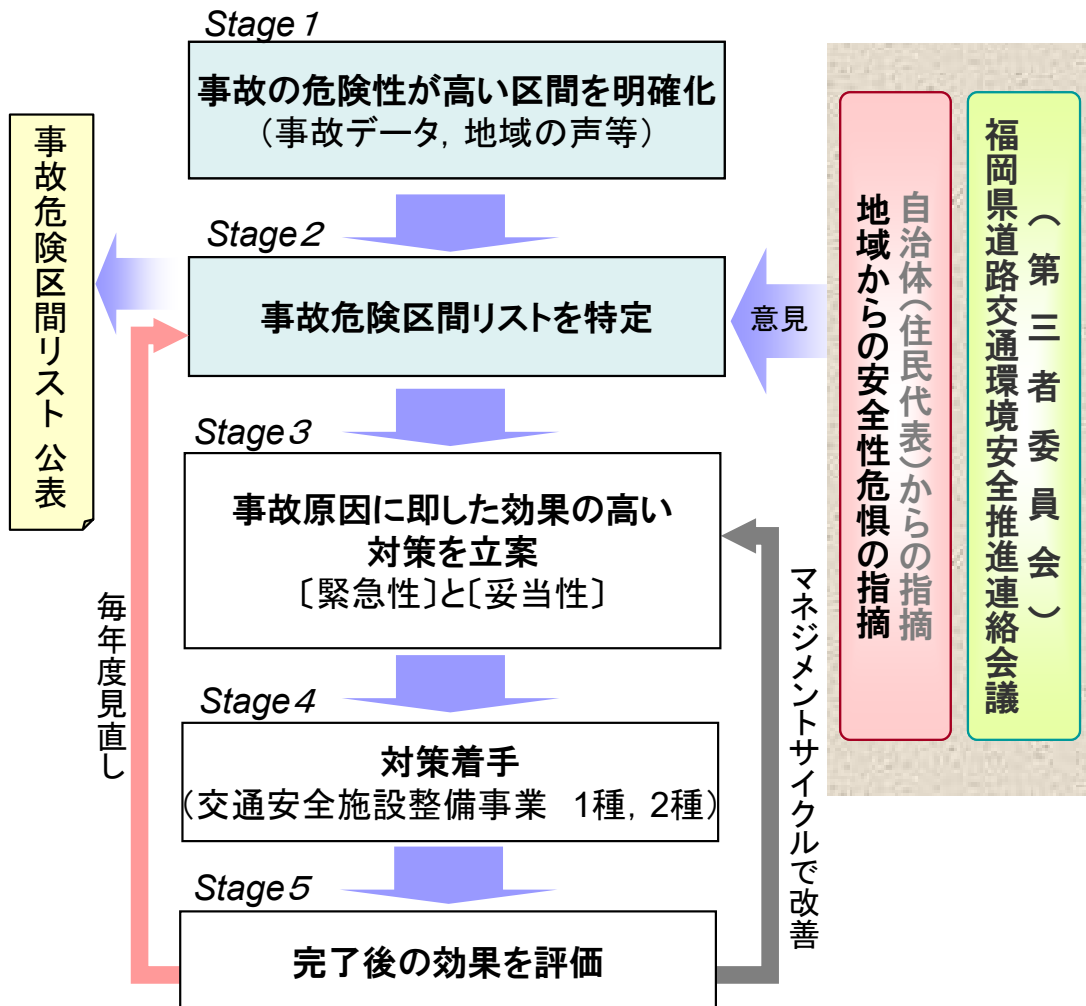


令和6年度事故危険区間リストの概要



□限られた予算の中、事故対策への投資効率を最大限高めるため、本会議による意見等を踏まえ、「事故危険区間リスト」に基づく選択と集中による計画的、効率的な交通安全対策事業を実施

福岡県 事故危険区間リストに基づく交通安全対策事業の流れ



事故危険区間の抽出方法

必要な区間 事故対策が	安全 (事故データ) ○事故危険箇所との整合 ○死亡リスクが大きい ・死傷事故率 ・死傷事故件数 ・重傷事故件数	安心 (要望等) ○対策必要性の検証 ・潜在的な事故リスク (ETC2.0データ) ・事故増加箇所 等
	必要区間 歩道整備が	○要望箇所の対策必要性の検証 ・横断構成 ・利用交通量 ・歩道整備で回避可能な事故の発生状況 ・通学路指定 ・周辺施設の立地状況 等
整備が必要な区間 自転車利用環境	○要望箇所の対策必要性の検証 ・自転車ネットワーク計画との整合 ・横断構成 ・利用交通量 ・自転車ネットワーク特性 ・自転車関連事故の発生状況 等	

進めるために優先的に実施すべき区間
福岡県内直轄国道において、効率的に交通安全事業を
事故危険区間リスト(ロングリスト)